

浦添市と沖縄労働局との『雇用対策協定』の概要

1 協定締結の背景

- 浦添市では、まちづくりの目標を「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市（第四次総合計画）」と掲げ、その目標達成のため、市民の皆様の働きやすい環境を確保することを、施策の一つとして設定し、各種取組を実施している。浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成28年2月）に掲げる「しごと」の創生、「ひと」の育成・確保、「まち」の活性化を目指した各種取組を展開することで、上記目標を達成するとしている。
- 各種取組を効果的に推進していくためには、女性・高齢者・障がい者等が、持てる力を発揮し活躍できる「全員参加の社会づくりを進めるとともに、浦添市の地域産業の高度化等に寄与する「人材の育成・確保」を進めることが必要である。
- そのため、浦添市が行う産業・雇用施策、生活・福祉施策、その他の地域活性化に関する施策と、国（沖縄労働局）が行う職業相談・職業紹介、その他の雇用に関する施策が密接な連携の下に円滑かつ効果的に実施されるよう、両者で『雇用対策協定』を締結する。

2 協定に基づく施策



浦添市

- 〈地域に根ざした産業・雇用施策等〉
- ・産業振興及び企業誘致
- ・福祉分野での自立支援事業
- ・教育分野での雇用関連施策 等



国（沖縄労働局）

〈ハローワーク那覇〉

- 〈全国ネットワークを活かした雇用対策〉
- ・ハローワークによる職業相談・職業紹介（浦添市ふるさとハローワーク）
- ・雇用保険制度の運営
- ・雇用対策（障がい者の雇用指導等）
- ・公的職業訓練への誘導 等

「しごと」の創生、「ひと」の育成・確保、「まち」の活性化を目指した各種取組を展開

「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」の実現

【平成30年度施策】

(1) 全員参加社会の実現

① 子育て世代・就職困難者（高齢者・障がい者・ひとり親・生活困窮者）への就職支援

- ・子育て世代を対象とした就職活動に対する幼児の一時預かりなどの推進
- ・マザーズ事業の推進
- ・くるみん認定制度の周知・広報
- ・高齢者に対する再就職支援
- ・障がい者の一般就労に向けた支援の促進
- ・生活保護受給者、児童扶養手当受給者、生活困窮者の就職支援
- ・ひとり親世帯を雇用する又はしたい事業主に 対する支援
- ・就業訓練、給付金等の就業支援制度の活用促進

② 若年者への雇用支援の推進

- ・市教育委員会と連携した中学生等への職業講話などのキャリア教育の推進
- ・新規学卒者を対象とした求人確保による就職支援
- ・職場における専任者（メンター）制度の導入など早期離職防止対策の推進
- ・正社員雇用を希望する若年者の就職促進

(2) 人材の育成・確保

① 雇用拡大、ミスマッチの解消、定着の推進

- ・国の助成金や県、市の事業を活用した非正規労働者の正規雇用化の推進
- ・人手不足分野等の求人需要の高い職種における潜在求職者の掘り起し
- ・ミスマッチ解消のため職場実習・見学の取組を推進
- ・浦添市が誘致した企業に係る求人充足の支援
- ・雇用に係る各種制度の周知・広報

② 就職支援体制の強化

- ・浦添市ふるさとハローワークを活用した市民に対する就職支援の強化
- ・浦添市雇用対策運営協議会を有効活用した雇用対策の推進

「雇用対策協定運営協議会」を設置し、本協定に基づく雇用施策の取組・進捗状況を協議